



サプライチェーンマネジメント 中核人材育成講座

企業活動全体をとらえて、経営課題を考える人材を育成し、あらゆる環境下でもビジネスを継続できる企業を増やすことを目指します



主催：早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター
共催：株式会社クニエ、株式会社NTTデータ



NTT DATA

ご挨拶

▶ 長谷川 博和 / 早稲田大学ビジネススクール教授 / コーディネーター

当プログラムは、高度で幅広い視点に立ったサプライチェーンマネジメント（以下、SCMという）の中核を担う人材育成のプログラムです。コロナ禍の中、企業が置かれているビジネス環境は大きく変容しており、それに対応するための企業変革は、すべての産業において喫緊の課題になっております。

近年、注目を集めているSCMですが、部分的な改善提案、コストダウンの手段やシステム・ソフトウェアの導入といった狭い概念で捉えられており、そのため思った様な効果が出ないという事象が散見されます。SCMは会社の経営戦略、中期計画の中核をなすものであり、極めて全体俯瞰の視点が必要です。そのためには外部専門家に頼るだけでなく、社内にSCMに関わる中核人材をしっかりと配置することが極めて重要と考えます。

当プログラムは最先端の理論を担う大学研究者と、多くの成功例、失敗例を見てきた株式会社クニエ、株式会社NTTデータのトップコンサルタントの講義に加え、実際の企業を訪問して、SCMの観点からの改善対案を出し合うことや、受講生の所属する企業のとるべきSCM戦略を提案、発表するなど、重層的なカリキュラムになっています。本プログラムが皆さんにとって、かけがえのない機会となることを祈っております。



▶ 共催：株式会社クニエ 株式会社NTTデータ

様々な外部要因とその変化が早い現在のビジネス環境下では、経営における変化対応力が求められています。ビジネスの根幹であるSCMは経営と密接に結びついており、企業の変化対応力を養うためにもSCMの改革は欠かせません。

しかし、これまで部分最適の改善しか経験のない企業においては、企業活動全体の視点でSCM改革を推進できる人材が不足しており、また、全体最適による改革を経験している企業においても、経営課題に対してSCM改革を推進できる人材は不足している状況です。

当プログラムは、経営課題を考え、企業活動全体をとらえて改革を推進するSCM中核人材の育成を目的としています。当プログラムを通じて、経営課題を解決するためのSCM改革を推進する力を身につけて頂ければ幸いです。

Supply Chain Management



開催概要

プログラムの概要

本プログラムは、将来SCM部門長となりうる現場中核人材（担当部長、担当課長、グループリーダークラス）を対象とし、本格的なワークショップと企業訪問等を通じ、自社のSCM課題を認識することで、改善活動に繋げることを目的としています。

プログラムの特徴

大学教授、コンサルタントの講義を経て、受講生が自社のSCM課題と目標を設定し、SCM改善活動につなげます。また、プログラムを通じて、受講生同士のネットワークの形成を実現します。

基礎固め

- SCMの基礎知識を動画学習していただきます。



アセスメント

- 企業のSCM診断、SCMリーダー人材アセスメントを行います。
- 講義の冒頭でフィードバックします。



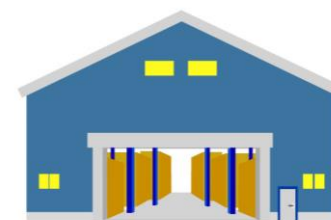
講義

- 大学教授からのアカデミックな講義
- コンサルタントからの実践的な講義



企業見学

- 参加者4人から5人でグループを作成し、討議を行います。そのグループの中から企業訪問先を選び、事業所や工場などを見学します。
- SCMの観点から、問題点とその原因、改善提案を討議する機会を設けます。



発表

- 自社のSCM課題を認識し、その打ち手対応の計画を立てていただきます。



カリキュラム

回	日時	時間	内容	担当講師
第一回	2025年 8月29日 (金)	9:00-11:30	開校式、自己紹介、SCM概論	早稲田大学 長谷川博和
		12:30-15:00	経営とSCM	株式会社クニエ 三林孝光
		15:30-18:00	SCMと購買管理の全体像	早稲田大学 藤本隆宏
		懇親会		
第二回	2025年 9月29日 (月)	9:00-11:30	供給サイドからのSCM	早稲田大学 大森峻一
		12:30-15:00	SCMへの組織文化の影響需要サイドからのSCM	早稲田大学 大野高裕、中川慶一郎
		15:30-18:00	自社を取り巻くサプライチェーンとプロセスを俯瞰するための思考とフレームワーク	株式会社クニエ 笹川亮平
第三回	2025年 10月17日 (金)	9:00-11:30	サプライチェーン改革を成功に導くための重要成功要因	株式会社クニエ 宍戸徹哉 株式会社NTTデータ 大居由博・中村達也
		12:30-15:00	サプライチェーンにおける個人レベルの行動とその影響要因	京都産業大学 中野幹久
		15:30-18:00	実例からSCMについて考える	明治大学 富野貴弘
第四回	2025年 10月～11月		ワークショップ 企業訪問& SCMフレームワークでの改善	
第五回	2025年 12月12日 (金)	9:00-11:30	企業訪問での学び	早稲田大学 長谷川博和 株式会社クニエ 株式会社NTTデータ
		12:30-15:00	ワークショップ 各社の戦略、戦術立案	
		15:30-18:00	個人別目標発表会・修了証授与	
		懇親会		

内容、講師は変更になる可能性がある旨ご了承ください。

講師

長谷川 博和 / 早稲田大学 ビジネススクール 教授 / コーディネーター



早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター教授
早稲田大学博士後期課程修了（学術博士）。グローバルベンチャーキャピタル会長、野村総合研究所主任研究員、ジャフコ等を歴任。

専門：新規事業、ベンチャービジネス、ファミリービジネス
主要著書：『スタートアップ創出10の提言』中央経済社、2023年
『ミドルからの変革』プレジデント社、2022年
『ベンチャー経営論（はじめての経営学）』東洋経済新報社、2018年
『ベンチャーマネジメント [事業創造] 入門』日本経済新聞出版社、2010年

大野 高裕 / 早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 教授



早稲田大学理工学部工業経営学科(現経営システム工学科)卒業後、大学院博士課程修了（工学博士）、1995年同大学創造理工学部経営システム工学科教授。

専門：コストマネジメント、環境マーケティング
主要著書：『企業行動と経営工学(共著)』中央経済社、1993年
『損益計算書入門塾』かんき出版、1995 『多変量解析入門』同友館、1998年

大森 峻一 / 早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 准教授



早稲田大学グローバル生産・物流コラボレート研究所所長、価値創造マネジメント研究所・研究員、データサイエンス研究所・研究員に従事。

専門：オペレーションズマネジメントやサプライチェーンマネジメント。IEを用いた生産現場・物流現場の改善、ORを用いたサプライチェーンの最適化を中心に、企業との共同研究を多数実施。またアメリカ・ヨーロッパ・中国・東南アジアの大学・企業との国際共同研究にも多数従事。

早稲田大学学士（2007年）、修士（2009年）、博士（2013年）。日本生産性本部・日本IE協会などで講師を歴任。

講師

富野 貴弘 / 明治大学 商学部 教授



京都大学博士（経済学）。
2003年 同志社大学大学院商学研究科博士後期課程中退、2012年より現職。

主要著書：『日産プロダクションウェイ：もう一つのものづくり革命（共著）』有斐閣、2011年『生産システムの市場適応力：時間をめぐる競争』同文館出版、2012年『この1冊ですべてわかる 生産管理の基本』日本実業出版社、2017年『生産性のマネジメント：付加価値向上への進化（共著）』文眞堂、2022年など。

中川 慶一郎 / 株式会社NTTデータ ニューソン 取締役執行役員



1992年早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了。
同年NTTデータ入社、現在はNTTデータ ニューソン取締役執行役員。
2000年同大学院博士課程満期退学。
2004年より同大学創造理工学部経営システム工学科非常勤講師。
日本OR学会フェロー、博士(工学)

専門：マーケティング・エンジニアリング。
主要著書：『マーケティング・エンジニアリング(共著)』朝倉書店、2003年『BI革命(共著)』

中野 幹久 / 京都産業大学 経営学部 教授



大阪大学基礎工学部生物工学科卒業後、株式会社三菱総合研究所にてシステム・情報分野の調査・コンサルティングに従事。
その後、株式会社ファーストリテイリング、大阪国際大学を経て、現職。
神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。博士（経営学）

主要著書：『サプライチェーン・マネジメント論』中央経済社、2016年、Supply Chain Management: Strategy and Organization, Springer Nature, 2019

専門：オペレーション・情報管理論

藤本 隆宏 / 早稲田大学 ビジネス・ファイナンス研究センター 研究院教授



1979年東京大学経済学部卒。三菱総合研究所、ハーバード大学博士課程を経て、1990年～2021年東京大学経済学部助教授・教授。2003年～2021年東京大学ものづくり経営研究センター長。2021年4月より現職。

専門：技術・生産管理、進化経済学。進化経済学会フェロー。米国デザインマネジメント協会Jai Doblin賞、日経図書文化賞、組織学会高宮賞、Shingo賞、日本学士院賞・恩賜賞、日経BP・BizTech図書賞、日経日本建築学会著作賞等。

主要著書：（共著・編著を含む：日本語のみ）に『製品開発力』『生産システムの進化論』『成功する製品開発』『ビジネス・アーキテクチャ』『生産マネジメント入門ⅠⅡ』『能力構築競争』『増補版・日本のもの造り哲学』『ものづくり経営学』『日本型プロセス産業』『人工物複雑化の時代』『ものづくりからの復活』『建築ものづくり論』『現場から見上げる企業戦略論』『工場史』（編）など。

講師

笹川 亮平／株式会社クニエ シニア・パートナー



国内システムインテグレーター、外資系コンサルティングファームを経て株式会社クニエに入社。一貫して製造業のSCM/S&OP関連プロジェクトに取り組み、SCM/S&OP業務改革、ERP/SCP構想策定および導入コンサルティングに従事。組み立て系、プロセス系製造業の企画構想から定着化まで地道な改善活動にも支援実績多数。主な著書・共著として『ダイナミック・サプライチェーン・マネジメント』日経BP、『フォーサイト起点の社会イノベーション』日経BPがある。

三林 孝光／株式会社クニエ パートナー



大手電機メーカー2社にて、需給・生産管理・原価の実務、グローバルSCM改革プロジェクトの企画・構想・実装・定着化に従事。また、情報システム部門責任者として、各種プロジェクトを実施。その後、外資系コンサルティング会社を経て、クニエに入社。現在は主にSCM/S&OP/xP&Aのプロジェクトリードに従事。製造業の実務に精通しているだけでなく、事業会社とコンサル会社の両サイドにてプロジェクト経験を有している。

宍戸 徹哉／株式会社クニエ パートナー



国内システムインテグレーターにてSCM関連システム構築に従事後、クニエに入社。主に製造業（ハイテク・エレクトロニクス、自動車、非鉄金属、化学、製薬業界など）を中心にサプライチェーン分野のコンサルティングに従事し、SCM/S&OP業務改革、組織改革、デジタルサプライチェーンツインの構築をはじめ、多数のプロジェクトリード経験を有する。主な著書として『ダイナミック・サプライチェーン・マネジメント』日経BPがある。

大居 由博／株式会社NTTデータ コンサルティング事業本部コンサルティング事業部 サプライチェーンユニット部長



NTTデータ入社後、グローバル製造業／小売業を中心に、需給領域／生産調達領域におけるSCM業務改革、システム／パッケージ導入に長く従事。その後、CIO/CDOサポートコンサル（DX戦略策定、システムグランドデザイン）にも従事。近年は、企業間でのデジタルサプライチェーンをテーマにし、新技術を活用したSCM業務改革やサプライチェーンファイナンス等の業種業態を超えたコラボレーションビジネス創出をリードしている。

中村 達也／株式会社NTTデータ コンサルティング事業本部コンサルティング事業部 サプライチェーンユニット課長



NTTデータに入社後、R&D部門にて情報系システム技術を中心に幅広い業界の案件支援を経験。近年は、ITアーキテクトとして製造業を中心としたDX、企業間連携のプロジェクト推進に加え、データ分析、生成AIを用いたサプライチェーンの新規価値創出に従事。

募集要項

主催	早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター
共催	株式会社クニエ 株式会社NTTデータ
対象	将来SCM部門長となりうる現場中核人材（担当部長、担当課長、グループリーダークラス）
出願資格	参加に強い意欲を持ち、70%以上のプログラムに参加が可能な方（教室参加を基本とします。）
修了証	全体の70%の科目に合格した方には、早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター所長名の「サプライチェーンマネジメント中核人材育成講座」修了証が発行されます。 ※本講座はノンディグリー研修であり、修士号などの学位は授与されません。 ※修了証の再交付は出来かねますのでご了承ください。
定員	16名程度 ※同一業種からの受講者の偏りを避けるため、業種によってお断りする場合があります。
受講期間	2025年8月～12月（9時～18時）
会場	講義：早稲田大学 早稲田キャンパス26号館
受講料	75万円+税（昼食代等含）
審査	書類審査および面接 なお、面接は免除することがあります。
申込期間	2025年4月1日～2025年7月10日（申込書類必着） ※申込書を受付次第、審査を実施します。定員に達した場合、申込み期間内であっても募集を打ち切る可能性があります。
申込方法	確定次第、ビジネス・ファイナンス研究センターウェブページに掲載いたします。 ※合格後にキャンセルされる場合、開講式の20日前から所定の手数料が発生します。 ●20日～8日前まで：受講料の20% ●7日～2日前まで：受講料の30% ●前日：受講料の40% 開講式当日以降：受講料の全額 ※本プログラムでは、秘密保持契約の締結を実施します。
お問合せ	エグゼクティブ研修事務局 （株）早稲田大学アカデミックソリューション 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル2階 TEL：03-3208-7866 E-Mail：exe-edu@w-as.jp

プログラムについての情報は、ビジネス・ファイナンス研究センターウェブページをご参照ください。

<https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive>

